

平成 24 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	020100	TEL	2998-9046
事業コード	ユニバーサルデザイン推進事業	企画総務課				
020102						
開始年度 平成 19 年度 → 終了年度 平成 年度		グループ	人権担当			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令		
	分野別計画・指針	ユニバーサルデザイン推進基本方針			高齢者・障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律		
	関連・類似事業	交通バリアフリー推進事業			バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進要綱		
	総合計画の体系	章	コミュニティ	節	人権尊重社会	基本方針	ユニバーサルデザインの取り組みを推進します
	事業開始の背景	平成18(2008)年3月に策定した『第4次所沢市総合計画・後期基本計画』において、基本構想に示した『21世紀の展望と課題』に基づき、『ユニバーサルデザインの取り組み』が横断的に取り組む主要課題として位置づけられ、平成20年3月『ユニバーサルデザイン推進基本方針』策定後、取り組みを推進していくこととなった。					

③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)						
	誰もが参加しやすく、暮らしやすいまちづくりを進めるため、基本方針を周知させ、推進事業を実施する。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)		対象数	単位	平成 22 年度	1,686	事業
	市の全事務事業				平成 23 年度	1,580	事業
事業の具体的な内容及び実施方法							
<input checked="" type="checkbox"/> 基本方針を周知するための情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 市刊行物への音声コード導入促進							

④経費	《会計種別》	一般会計	平成 22 年度 (千円)	平成 23 年度 (千円)	平成 24 年度 (千円)		
	当初予算		0	0	0		
	決算(見込み含む)						
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(人)	(人)	(人)	※「財源内訳」について平成24年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費		0.16 人	1,482	0.15 人		1,379
	事業費合計		1,482	1,379			
財源内訳	一般財源	1,482	1,379	0			
	国・県支出金						
	その他()						

⑤実績・成果	項目名	計算方法	単位	H 22	H 23	H24見込み	将来目標	
	活動実績	情報提供回数	広報・ホームページ等を通じた市民への情報提供及び庁内周知等の回数	回	1	1	1	2
		具体的に取り組んだ事業数		事業	1	1	1	2
	成果指標	「暮らしやすいまち」に対する満足度	市民意識調査における居住環境の満足度についての設問で、満足及びまあ満足と回答した人の割合	目標値	80	80	80	80
				実績	71	59	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」の拡大を図る	
				達成率	88	73	<input type="checkbox"/> 「実績」の縮小を図る	
昨年度中に改善した点								
平成20年3月に策定して以降、その間に策定された関連計画等との整合性を図るため、基本方針の改訂を行った。								

⑥評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	方今向後の事業の活動(回数、範囲など)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
			事業の実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他()
			次年度予算	<input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	評価理由と今後の方向性(課題と対応)			
すべての人に優しい社会環境を整えるためには、ユニバーサルデザインを取り入れていくことが必要であり、今後も周知をすすめていく。				
事務改善ミーティングで示された意見とその対応				
評価日	H24.6.1	評価者職氏名	人権推進・男女共同参画室長 渋谷俊男	

⑦環境影響	原因活動(ユニバーサルデザインの啓発)	原因活動(電気消費の増大)	規制を受ける主な環境法令等の名称	
	<input type="checkbox"/> 有益な環境影響(重大なものには○)	<input checked="" type="checkbox"/> ユニバーサルデザインの取り組みの推進 <input type="checkbox"/> 5-2安心な都市空間の整備	<input checked="" type="checkbox"/> 天然資源(森林・化石燃料)の減少 <input type="checkbox"/> 廃棄物の排出	
		<input type="checkbox"/> 有害な環境影響(重大なものには○)	<input type="checkbox"/> 公害(大気汚染・騒音等)の発生 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 有害な影響を与える緊急事態の内容